

管理運営評価シート(令和5年度)

施設名称	村上地区体育施設(11施設)	評価対象年度	令和 5 年度
指定管理者名	NPO法人総合型スポーツクラブウェルネスむらかみ	所管課	生涯学習 課
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日(5年間)	評価者(課長)	平山 祐子

1 令和5年度の実績

(1)事業実績

利用実績	利用者数(11施設):60,308人、スポーツ事業:19事業実施(参加者数6,444人)
サービス向上の取組	①アンケートや窓口業務での意見聴取により、施設の管理・運営の問題把握に努め、積極的に業務に取り入れている。なお、対応後の結果については、必ず、利用者に報告している。 ②ホームページ・電子メール・SNS(LINE公式アカウント)の活用により、利用者への情報提供の迅速化を図るとともに、利用申請等の利用手続きの簡略化を図っている。

(2)管理経費

(単位:千円)

区分		前々年度 (3年度)	前年度 (4年度)	当該年度 (5年度)	合計	備考		
収入	指定管理料	37,832	40,347	39,195	117,374	基本協定額:	194,662	千円
	利用料金	1,204	993	1,077	3,274			
	事業収入	1,095	1,478	1,509	4,082			
	自主事業収入	537	545	685	1,767			
	その他	118	121	141	380			
	収入合計 ①	40,786	43,484	42,607	126,877			
支出	人件費	15,737	16,368	16,640	48,745			
	福利厚生費	2,572	2,696	2,546	7,814			
	事務費	3,019	3,156	3,033	9,208			
	管理費	14,092	16,611	15,465	46,168			
	水道光熱費	2,746	4,277	3,568	10,591			
	修繕料	1,513	1,367	1,793	4,673			
	使用料・リース料	2,235	2,512	2,639	7,386			
	手数料・保険料	272	285	220	777			
	委託料	7,326	8,170	7,245	22,741			
	事業費	860	925	965	2,750			
	自主事業経費	1,388	545	685	2,618			
	その他	2,706	2,885	2,839	8,430			
	支出合計 ②	40,374	43,186	42,173	125,733			
収支差額(①-②)		412	298	434	1,144			

2 共通評価項目

(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…施設担当課

評価項目	判断基準	自己評価	所管評価	備考 (◎、△、×のときは評価内容、その他特記事項があれば記入)
公の施設の平等な利用の確保	事業内容等は、一部の市民や団体に対して、不当に利用を制限又は優遇するものではない。	○	○	
	社会的弱者の公平利用について、配慮されている。	○	○	
情報公開、個人情報保護の取組	情報公開、個人情報保護に係る措置が適切に講じられている。(書類の保管、社員への周知等)	○	○	
	情報公開、個人情報保護について、内部規約の整備や実施基準等が考慮されている。	○	○	
従業員の労働条件など法令遵守による管理運営	適切な労働条件や運営体制が確保されている。	○	○	
	関係する法律、条例等を理解し遵守している。	○	○	
業務仕様書の水準を満たしたサービスの提供	公の施設の管理運営にふさわしい理念やコンプライアンスの取組等、透明性の高い運営を行っている。	○	○	
	施設の設置目的を理解し、仕様書に指定された業務を実施している。	○	○	
創意工夫によるサービス向上と自主的な経営努力	サービス向上のための取組を行っている。	○	○	
	利用者の要望や意見を把握し、その対応方法が明確になっている。	○	○	
	施設やサービスの利用促進・拡大を図るため、適切な広報や的確な手法を行っている。	○	○	
	自主事業の実施方針及び内容は施設の設置目的を果たすものとなっており、効果的に実施されている。	○	○	
経営努力による経費削減の取組	安全な管理体制及び事業実施に対して、適切な収支決算となっている。	○	○	
	縮減の取組がサービス低下につながらず、バランスが図られた事業内容となっている。	○	○	
	管理効率化等による余剰分を新たなサービス展開による施設効用の拡大につなげている。	○	○	
	新たな収入の創出等、経営の安定化に向けた独自の取組を行っている。	○	○	
適正な人員配置や人材育成の取組	適切な人員や有資格者の配置、勤務体制、労働管理となっている。	○	○	
	人材育成に対する積極的な取組が講じられており、職員研修等の人材育成に取り組んでいる。	○	○	
安定的な財務基盤による管理運営	指定期間で安定的な管理運営を行う財務基盤を有している。	○	○	
事件・事故や利用者への対応	苦情、事故、トラブルを防止するための具体策や対処方法は適切である。	○	○	
	利用者の安全確保と緊急時の対応・体制は適切に整備されている。	○	○	
地域貢献への取組	市内業者の活用や地元雇用の促進など、地域振興に寄与する事業内容である。	○	○	
	地域と連携した事業の実施や、地域活動への参加等による地域貢献に取り組んでいる。	○	○	

◎:協定等の内容を超える水準で業務を履行している ○:協定等の内容どおり業務を履行しており適正

△:協定等の内容に対し、一部不履行がある ×:協定等の内容に不履行があり改善の必要がある ー:該当なし

3 業務実施上の課題(指定管理者が記入)

(1)指定管理業務実施上の課題	- 施設の老朽化や緊急的な対応を必要とする不具合が多発し、修繕料については、予算を超過している。 - 山辺里体育館の老朽化が著しい状況になっており、令和5年度、457,050円の修繕料を執行し、経費を圧迫している。それに伴い、地域行事やスポーツでの利用が活発である現状や令和5年度に実施した劣化度調査の結果を踏まえ、廃止を含めた施設の今後の方向性を検討する必要がある。 - 村上体育館アリーナの照明器具取り替えなど、改修費用が高額になる案件の実施について、今後の方向性が定まっていない。 また、現状では、水銀灯の購入が困難になっている他、昇降装置のワイヤーに回転に伴うクセがあり、昇降機が正常に作動しないため、不点灯の箇所が1～2ヶ所あるものの、水銀灯ランプの取り替えは、未着手になっている。
(2)課題解決に向けた取組	- 修繕を実施する際には、内容・金額等により、優先度を決定し、予算内に収める工夫が必要になる。 - また、予算の残額に応じては、実施を次年度に持ち越すなどの取り組みが必要である。 - 山辺里体育館の冬場の利用が多いことやテニスでの利用が多い施設の特性から判断し、代替施設の確保を目的として、令和6年度、上海府体育館にテニスコートラインの塗装(1面)を予定している。 - 体育館照明器具の取替工事などの高額な案件は、毎年、市に対して予算要望するとともに、劣化等の状況の変化により、適宜報告を実施する。
(3)その他	①利用者からの主な意見や苦情、対応策
	- 村上体育館に設置してある冷水器については、機械内部にカビが発生し、また、製造より時間が経過しているため、清掃及びメンテナンスを実施できる業者がいなく、現在、利用中止になっている。そのため、昨年度の夏場、利用者から冷水器の取り替えを要望された。 - なお、この案件については、指定管理者から市に対して報告を実施している。 - 村上体育館の駐車場については、市所有の公用車及び市臨時職員の駐車が多いため、自家用車で訪れても利用できないことがあるという意見がある。それに伴い、その都度、市総務課に内容を報告しているが、改善には至っていない。 - 今後、担当課各課とのさらなる調整(公用車の駐車台数や代替の駐車場の検討など)が必要になる。 - 村上体育館に設置してあるバスケットゴールについては、老朽化のため、円滑な昇降動作ができない状態になっている。過去に部品の破損により、使用中止とした経緯があり、部品の取り替えを実施した(平成30年5月:1基、令和4年2月:1基)。 - また、グリスアップ・調整も適宜実施しており、令和4年5月27日に全数(4基・2対)の作業を実施した。 - 村上球場の内野グラウンドについては、土が痩せてきているため、外野より低くなっている状況になっている。また、水はけが悪く、表面が硬化している。そのため、内野路面改修工事の要望が、平成21年度より、利用団体から要望が上がっている。現在の管理方法については、ベース付近及び走路で凸凹の部分のみ、土・砂の補充及びレーキ掛けを実施している。
	②その他

4 全体的な評価

(1)指定管理者の評価	- 屋内施設の利用者の増加(村上体育館アリーナ・山辺里体育館・上海府体育館)や村上体育館トレーニングマシンの利用者数の増加により、社会体育施設全体での利用者数は、昨年度の利用実績と比べ、11,243名増加した。 - 利用者に対して公平な予約管理を実施するために、在住地域(村上地区内外)・年齢等を限定することなく受付業務を実施し、利用の促進に繋げている。 - 施設の運用(予約管理等)については、特定の団体に利用が集中しないよう、一般開放の時間帯を確保するなど、適宜、利用調整を実施し、利用者に対して公平な施設の運用(貸出)に努めた。 - 老朽化による不具合の発生により、修繕料が超過する結果となったが、施設の維持管理業務(清掃・草刈り・修繕等)については、迅速にかつ適切に実施している。また、草刈りの作業においては、利用予約を基に管理計画を作成し、利用日に対応した作業を実施した結果、刈込頻度については、概ね計画通りの実施となった。 - 利用者へのサービスの提供及び管理施設の有効活用に繋げるために独自のノウハウを生かし、ニーズにあったスポーツ関連事業を実施している。令和5年度については、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行により、感染症の影響が少なくなり、かつ、参加者数は、従前の水準に戻った。なお、7月に大雨の影響で中止になった事業があったが、概ね計画通りに実施できた。
(2)施設所管課の評価	令和5年度は飛び入りや個人の利用が多かったことが、利用者数のアップに繋がっていると見られる。その中でより多くの方に利用できるよう指定管理者で工夫しながら利用に努めたことは評価できる。 また、大きなトラブルや大掛かりな施設及び物品の破損等もなく、協定書及び事業計画に則った施設管理、スポーツ事業ができていと認められる。 利用者アンケートから、施設の満足度や快適性が高く評価されており、日ごろから利用者の安全・安心のための事前の施設・備品の点検や確認を怠ることなく継続してこれたことが高評価の要因と考える。
(3)次年度の管理運営に対する指導事項等(施設所管課)	引き続き、適正な施設管理と利用者等への利便性やサービスの向上に努めてもらいたい。 利用者の声を踏まえ、事業の改善や見直し、又は新たな事業を企画立案、展開するとともに、地域貢献、地域福祉の増進を図るなど、一層の取組をお願いする。 また、更なる収入の確保と経費節減に努め、創意工夫しながら施設管理・運営に努めてもらいたい。